

最終日の討論 3会派4人のみ

神奈川県 平成28年度
第4回 インクルーシブ教育推進フォーラム
**地域と共につくる
インクルーシブな教育**

12月18日(日)厚木市総合福祉センターで、神奈川県教育委員会主催の「インクルーシブ教育推進フォーラム」が開催されました。
県は、障害のあるなしにかかわらず、全ての子どもができるだけ同じ場で、共に学び共に育つことをめざして「インクルーシブ教育」を推進しています。来年度から知的障害のある生徒を厚木西高校、茅ヶ崎高校、足柄高校の3校で受け入れます(パイロット校)。平成39年度までに20校程度に拡大したいとしています。

パネルディスカッションでは3人のパネリストから発言がありました。市職員の竹内ゆみさんは保育士で、厚木市の療育支援「たんぼぼ教室」、発達支援「ひよこ園」に関わっている。12月18日(日)厚木市総合福祉センターで、神奈川県教育委員会主催の「インクルーシブ教育推進フォーラム」が開催されました。県は、障害のあるなしにかかわらず、全ての子どもができるだけ同じ場で、共に学び共に育つことをめざして「インクルーシブ教育」を推進しています。来年度から知的障害のある生徒を厚木西高校、茅ヶ崎高校、足柄高校の3校で受け入れます(パイロット校)。平成39年度までに20校程度に拡大したいとしています。

その後、フロアからの発言。◎通常教育をどう変えるかだ。先生方の意識を変えるのは難しい。◎現場では教師が足りない。インクルーシブ教育を進めるなら、現在の40人学級を20人以下にすべきだ。3校のパイロット校への人的、財政的支援を求める。
↓IT(チームティーチング)の形で複数で見えていく。必要な人数を配置していく。
◎高校は卒業するのに単位が必要。小中学校と高校では問題の質が違うのではないか。
↓個人の目標を定める「個人内評価」をしていきたい。
厚木市は今年度から、インクルーシブ教育のモデル校として毛利台小と玉川中で実施しています。課題を検証し、より良いものにしてほしいと思います。

2016年12月議会 主な議案・請願・陳情 採決一覧表	共産党②	日本 みらい⑨	あつぎ あつぎ⑥	新政 あつぎ⑥	公明党⑤	改革 あつぎ②	民進党②	無会派① (奈良)	無会派① (山本)	採決 結果
議案82号 厚木市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正	×	○	○※	○	○	○	○	○	○	○
議案85号 厚木市部設置条例の一部改正	○	○	○※	○	○	○	○	×	○	○
議案93号 平成28年度一般会計補正予算(第5号)	○	○	○※	○	○	○	×	×	○	○
請願3号 安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交代制労働の改善を求める意見書を国に提出することを求める請願	○※	×	×	×	×	×	×	○※	○	×
請願4号 介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現を求める意見書を国に提出することを求める請願	○※	×	×	×	×	×	×	○※	○	×
陳情14号 別居・離婚後の親子の断絶を防止する法整備に関する意見書提出及び公的支援を求める陳情(趣旨採択)	○	○	×	○	○	○	×	×	×	趣旨採択 ○
陳情15・20号(最低保障年金制度を) 陳情17号(生活保護の拡充)	○※	×	×	×	×	×	×	×	×	×
陳情16号(最低賃金の改善・中小企業支援)	○※	×	×	×	×	×	×	×	×	×
陳情21号 自治基本条例に基づいた新ごみ中間処理施設建設予定地の再検討を求める陳情	×	×	×	▲	×	×	×	×	×	×
陳情22・23号 私学助成の拡充を国、県に求める陳情	○※	×	×	×	×	×	×	○※	×	×
陳情19号 原発事故避難者に対する住宅無償提供の継続を求める意見書を国並びに福島県及び神奈川県に提出を求める陳情	○※	○	○	○	○	○	○	○※	○	○
日本共産党 (釘丸久子・栗山香代子) あつぎみらい (神子雅人・松田則康・沼田幸一・越智一久・難波達哉・松本樹影・渡辺貞雄・瀧口慎太郎・高橋豊) 新政あつぎ (石井芳隆・井上敏夫・新井啓司・新川勉・田口孝男・高橋知己) 公明党 (川口仁・田上祥子・寺岡まゆみ・遠藤浩一・山崎由枝) 改革あつぎ (高田浩・井上武) 民主党 (望月真実・名切文梨) 無会派 (奈良握) 無会派 (山本智子) (○ 賛成 × 反対 ▲ 退席) (※ 討論)										

12月定例会議の主な議案・請願・陳情の採決結果は表のとおりです。
新政あつぎは陳情14・16号に反対、全議案への賛成。無会派(奈良議員)は、議案85・93、陳情14・15・16・17・18・20・21の2議案7陳情の反対、請願3・4号、陳情19・22・23の賛成討論を行いました。
日本共産党では栗山香代子議員が、請願3・4、陳情15・16・17・19・20・22・23号について賛成討論を行いました。
その後に行われた採決の結果は、全議案が可決。2請願10陳情の内、陳情19号が採択、14号が趣旨採択に、ほかの請願・陳情は不採択となりました。